

取扱注意

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の内容に関する照会は検閲班（内線2171、2174）。
3. その他本電の取扱い等に関する照会は調整班（内線3169）に連絡ありたい。

37

電信写

08-025

大 政事外外儀官
大 務務 典房
次次
臣秘書官審審長長
外経外査即 博
大 大 察位
使 使 研審 代
便 研 審 表

総総対文図厚情オ
情 審察人團在儀警史

外 参報際内外
報 官

文 参一二
長

長 参政保对旅外

長 参地中東
参地東西
長

北 参 二保地
米 長

中 参 二
南 長

欧 参西ソ洋
長 西東
二

参一二アア
長 二

次総経途博
審経漁国
長 参経エ国
安ネ二

参海 審準

参国開無
長 参調国有理

審条協規
長

審政経人
長 審軍社

科 科原
審

審国防調
長 企安

総 番 号 R148180

主 管

月 30日

韓 国 発

亜 北

平成 2年 7月 30日

本 省 着

外 務 大 臣 殿

柳 大 使

秘密指定解除
公文書監理室

在韓の爆者問題（後援名義依頼）

第2570号 （取扱注意） 至急（ゆう先処理）

（以下FAX送信 SO1111 02）

取扱注意

(三八〇字)

1. 今般、^{シンヨンス}韓国象爆被害者協会(辛泳洙会長)より本
使宛書簡(別FAX信にて当館係訳添付の上送付)をも
つて、被爆者救済の一環として象爆福祉平和会
館(療養センター)建設基金を呼び出すため、各界要人
(著名な画家、書家、政治家等の要人入り)
の賛同を得て陶書画(陶磁器~~陶器~~書画)展示会を
開催する運びになったところ、同展示会に対する当館後
援を依頼された。

2. 上記書簡によれば、本件展示会は韓国においては
8月⁶日より15日までソウルの世宗文化会館展示室で、
(また^{この後}日本においては9月一杯東京、大阪、広島、長崎の
各地で開催される由、後援名義の依頼先については、
韓国側は、文化部、保健部、大韓赤十字社、金基連、
大韓弁護士協会、韓国青年会議所、世界人権擁護
協会、全国女性団体協議会、大韓医師協会、朝
鮮日報、東亜日報、MBC(文化放送)等に依頼しており、
日本側は当館をいめ日本赤十字社、日本象爆被害
者協会、朝日新聞、共同通信社、NHK等に依頼
している由(同協会によれば、前述のとおり、保健部、
大韓赤十字社、金基連、ソウル特別市等から

取扱注意

(三八〇字)

応諾の返答を得ている由)。

② 他方、韓国原爆被害者協会へ追加説明によれば、

本件展示会の会長には、国会保健社会委員長 ^{ハン・ヨンス} 黄命秀

議員、顧問に ^{キム・ヨン・ギ} 金泳三 民自党代表最高委員、^{パク・チン・ギ} 朴槿恵

前政務次長が名を連ねており、本展示会への出

品作品の中には、金大中 平民政総裁をはじめ、画家、

書芸家、陶芸家等著名人の作品が ^{(200余名) (800点)} 含まれている由。

~~また、先方説明によれば、資料館大使の土地所有情~~

~~の調査結果は、前記のとおりである。~~

4. ついては、当館としては韓国原爆被害者に対するモラル

サポートの見地から、本展示会に対する後援名義を付与

することと致し、^{いところ} ~~結果、本館後援と河協会の~~

~~共同後援と、本館の資金援助と、河協会の資金援助と、~~

~~結果、御了承を得た。~~ ^(重要) 結果、同電報いたし。くたあ。

後援名義の付与は本展示会に対する資金援助

を保つものごたいことにつき、先方の確認より

(本館の後援名義付与は、当該展示会への
のり済)。

F A X 信

総 番 号 R148182

月 30日

平成 2年 7月 30日

韓 国 発
本 省 着

主 管
亜 北

外 務 大 臣 殿

柳 大 使

在韓ひ爆者問題（後援名義依頼）

F A X 信 至急（ゆう先処理）

（以下FAX送信 SO1112-13）

在館第 257 號別FAX信

韓國原爆被害者協會
平和會館建立推進委員會서울·성동구 종곡동 34-1
34-1 JUNG KOK-DONG
SUNG-DONG KU SEOUL, KOREATEL: (02) 455-5873
FAX: (02) 455-5874

S001112-1

한원협 제 호

1990. 7.

수신: 일본 대사

참조:

제 목: 원폭복지 평화회관 건립기금 마련 도서화전 후원명칭 사용의뢰의 건.

1. 귀하의 건승과 귀사(기관)의 무궁한 발전을 진심으로 축원합니다.
2. 2차대전중인 1945년 8월 일본 히로시마와 나가사키에서 많은 한국 사람들이 원자폭탄에 피폭되어 무참히 죽음을 당했으며 45년이 지난 현재도 수만명의 한국인 피폭자들이 그 후유증과 생활고에 시달리며 고생하고 있다는 것은 각종 보도를 통해서 충분히 알고 계시리라 믿습니다.
3. 이에 본 협회에서는 자구노력의 일환으로 피폭자들이 끝까지 좌절하지 않고 굳건하게 살아갈 수 있도록 하기 위하여 원폭복지 평화회관을 건립 하고자 합니다.
4. 국내 유명화가, 서예가, 저명인사, 국회의원, 원로 종교지도자, 들의 친필 작품을 한국 고유의 전통 도자기에 새겨 첨부와 같이 원폭복지 평화회관 건립기금 마련 도서화전을 개최하면서 이 전시회를 보다 빛내기 위해 후원기관 명칭으로 귀사(기관)의 옥호를 사용하고자 하오니 허락하여 주시기 바랍니다.

- 첨부: 1. 취지문 1부
2. 후원 명칭사용 승락서 1부
3. 전시회 개최요강 1부 . / 끝.

원폭복지 평화회관 건립 기금마련 도서화전

국 회 의 원
대 회 장 보사본과위원장 황 명 수

SO01112-2

행사 개최 요강1. 행사 목적

2차대전 당시 일본에 강제로 끌려가 히로시마와 나가사키에서 원자폭탄의 피해로 불귀의객이 되었거나 살았어도 병마에 시달리며 가난하게 살아가는 우리 원폭 피해자들!

지금까지 여러가지 제약 때문에 치료한번 제대로 받지 못한 피폭자들에게 마음대로 치료를 받을 수 있도록 하기위하여 원폭복지 평화회관을 건립코자함.

2. 행사 개요

- 가. 행사 제목: 원폭복지 평화회관 건립기금 마련을 위한 도서화전.
- 나. 일 시: 한국--1990년 8월 3일(금)-8월15일(수)
일본--1990년 9월 (30일간)
- 다. 장 소: 한국--세종문화회관 전시실 (1,2,3전관)
일본--동경, 오사카, 히로시마, 나가사키
- 라. 주 최: 사단법인 한국 원폭 피해자 협회
- 마. 주 관: 원폭복지 평화회관 건립 추진 위원회
- 바. 후 원: 한국--문화부, 보건사회부, 대한적십자사, 전국경제인연합회, 대한변호사협회, 한국청년회의소, 세계인권옹호협회, 전국여성단체협의회, 대한의사협회, 조선일보, 동아일보, 경향신문, 문화방송(M, B, C), (교섭중)
일본--주한일본대사관, 주한일본문화원, 일본적십자사, 일본원폭피해자협회, 아사히신문사, 공동통신사, N, H, K 방송국 (교섭중)
- 사. 협 찬: 한국--현대그룹, 삼성그룹, 대우그룹, 롯데그룹, 한진그룹, 금호그룹, 럭키금성그룹, 선경그룹, 코오롱그룹, 한국화약그룹, 두산그룹, 해태그룹, 벽산그룹. (교섭중)
일본--미스비시상사, 주한일본경제인회, 주한일본인회.

S001112 3

취 지 문

1945년 8월 6일과 9일은 히로시마와 나가사키에 인류 최초로 원자폭탄이 투하되어 군국 일본이 항복은 하였지만 많은 비전투인이 사상 되었다는 것은 인류사의 큰 오점으로 남아있습니다.

우리 한국인도 히로시마와 나가사키에 강제 연행되어 15-20만명이나 살았으며 그중 대다수 한국인이 피폭 사망하였고, 겨우 생명을 보전하여 귀국한 피폭자는 3만명이 넘을 것이란 추측입니다.

이들은 그간 병고와 가난에 시달려 인간이하의 생활고를 격다가 많은 사람이 고인이 되었고 현재 남아있는 피폭자는 만여명에 이르고 있습니다.

1965년 한,일 협정이 체결되어 국교는 정상화 되었지만 피폭자는 한,일 양국 정부로 부터 완전히 방치되어 치료나 구호는 커녕 동족들로 부터도 냉대를 받아 왔습니다.

이러한 어려운 환경에서도 당사자인 우리 피폭자들은 협회를 조직하고 한국인 피폭자들의 참상을 한국 정부는 물론 국내 각계 각층에 호소 하였고 일본 정부와 일본의 각 단체, 그리고 양식있는 여러 인사들에게 줄기차게 호소해온지 20여년이 지났습니다만 아직까지 별 성과를 얻지 못한 딱한 실정입니다.

한편 생각해 보면 우리나라도 과거에는 빈곤의 악순환 속에서 남을 돕는일은 물론, 어려운 이웃의 처지를 일일이 확인할 수 없는 건박한 상황이었습니나. 그러나 지금은 그동안 열심히 일한 덕으로 후진국에서 중진국으로 도약하였고, 88서울 올림픽을 성공적으로 치른 이후 선진국 문턱에까지 진입한 자랑스러운 나라가 되었습니다.

우방의 원조에 의존해서 살았던 우리나라는 이제 어려운 우방을 도와주고, 세계 적십자사를 통해 지구촌 어디에 있는 어떤 나라든 인도적 차원에서 구호에 앞장서는 나라로 격상 되었습니다.

그럼에도 불구하고 한국인 피폭자들의 비참한 생활은 말로다 표현할 수 없고 원폭 후유증으로 언제 어떻게 될지 모르는 건강의 불안 때문에 늘 초조한 삶을 살아가고 있습니다.

이제 우리 피폭자들도 언제까지 자포자기할 수 없어서 자구책의 일환으로 원폭 복지 평화회관을 우리 힘으로 만들것을 결의하고 기금마련을 위한 1차적인 사업으로 도서와 전시회를 갖기로 결정하였습니다.

국내 유명화가, 서예가, 저명인사, 국회의원, 종교지도자, 여러분의 진필작품을 한국 고유의 전통도자기에 새겨 한국과 일본에서 각각 전시회를 갖고자 합니다.

S001112 - 4

저희 피폭자들의 삶과 희망의 전당이 될 원폭복지 평화회관 건립에 국민
여러분의 적극적인 참여와 협조를 부탁드립니다.

원폭복지 평화회관이 마련되면

1. 역사의 기념물로서 원폭투하의 참상을 전시하고,
2. 한국인 피폭자의 실상과 자료를 보존하고,
3. 피폭자의 요양을 위한 진료시설을 갖추고,
4. 그간 죄없이 죽어간 영령들의 위령탑을 세우고,
5. 무의탁 피폭자의 생계를 돕는 자활의 장을 세우고,
6. 핵무기는 만들어서는 안되고 더구나 이를 사용하여 인류가 멸망의 길로
치닫는 것을 강력 저지하는 평화운동에 앞장 서겠습니다.

* 이러한 뜻깊은 사업에 국민여러분의 많은 성원과 협조를 진심으로 부탁드립니다.

1990. 6

사단법인 한국 원폭 피해자 협회
회 장 신 영 수

S001112 -5

株式会社 韓国原爆被害者協会

原爆福祉 平和会館 建立推進委員会

受信 日本大使

1990. 7. ...

題目: 原爆福祉平和会館建立基金作り ^(たぬの陶) 書画展 に対する

後援名稱 使用依頼の件。

1. 貴校の建勝と貴校の無窮なる発展を ^{心から祈} ~~貴校の発展を~~ 願っています。

2. 第二次大戦中 ~~1945年8月~~ 1945年8月、日本が広島と長崎に原子爆弾を投じたことにより、

数多くの韓国人が原爆に被害を受け、無惨な死に命じ、

45年が過ぎた現在でも数多くの韓国人が被害者であり、その

後遺症と生活苦に ~~苦しんでいる~~ ^{苦しんでいる} ことは、各種の報道を

通じ十分に諒解して ^{おられ} いるものと信じています。

3. ~~本協会~~ 本協会では、自救努力の一環として、被害者から

最後まで挫折せず、いかに生きてゆくように努めることに原

爆福祉平和会館を建立する計画である。

4. 国内の有名画家、書道家、著名人士、国会議員、元老宗親

指導者などの親筆作品を韓国 ^(たぬの陶) 有る伝統陶器に墨入れ

(して、別添のよう)に原爆福祉平和会館の建立基金作り ~~の~~ ^(たぬの陶) 書画展

S001112 -6

3

画展を開催するに当り、同展示会をより輝かせるため、
貴機関の名称を後援機関名称に使うことを許可
して下さるようお願いいたします。

別添： 1. 趣旨文 1通

2. 後援名称使用承諾書 1通

3. 展示会 開催要綱 1通。

(3)

原爆福祉 平和会館 建立基金作り ^{のための画} 画展

大会会長 国会議員(福祉分科委員長) 黄明秀

S001112 -7

3

趣旨文

1945年8月6日と9日は、広島・長崎に人類最初に原爆が投下され、軍国日本が降伏し多数の非戦闘員が死傷したことは人類史における大汚点、とい

残上

我が韓国人も広島、長崎に強制連行され15~20万人が存在していたが、その

内大多數の韓国人が爆死したし、やそのことで生き残り、韓国は被爆者は3万名を越すと推測されている。

痛苦と貧しさで100万人以下の
彼らは、いまだに苦しい生活の毒まみれの人々が死に~~いき~~、現在生^き残っている
被爆者は一万余名に達している。

1965年韓・日協定が締結され、国交は正常化されたが、被爆者は韓日両国政府から完全に放置され、治療・救護はあるが同族からも冷遇されて

10

このような苦しい環境ながらも、当事者である我々被爆者は協会を組織し、

韓国人被害者の惨状を韓国政府は明らかにし、国内各界各層に訴え、日本政府と日本の各団体、そして良識ある人士に引き続き訴えその歳月は今や20年

S001112 - 8

4

になる。しかし今に至るも成果を^{上げ}対^にていない実情^にある。

一方、考えてみれば我々が国も過去には、貧困の悪循環の中で他人を助けること

はむしろ人のこと、貧しい人々の立場を^{いた}確認することにも出来ない^{いた}緊迫^{いた}状況であった。

しかし、今は後進国から中進国に^躍躍し、「88ソウルオリンピック」を成功裡に

終え、先進国に近い国となった。

友邦の援助に頼っていた我々が国は、今や貧しい友邦を助け、国際赤

十字を通じ、地球村のあらゆる国に対し、人道的次元において救護^{おこ}に^{おこ}

~~参加~~国となった。

にたて行ふ

それにもかわらず、韓国人被爆者の悲惨な苦悩は、筆舌では表現^{あら}せず、原
爆後遺症でいつとらなるかも^{あら}難^{あら}い不安な健康状態の中で^{あら}、急^{あら}躁

の暮らしを続けている。

た^{あら}かといつて被爆者は、いまでも自暴自棄に陥^{あら}ていてはならない。我々は自

救済の^理一として原爆福祉会館を^{平和}我々の力で^{平和}建立することを決意し、基金捻出
のための^理一次的事業として^{平和}書画展示会を開くことにした。

国内有名画家、書道家、国会議員、宗教指導者の親筆作品を韓国国
有の伝統陶器に刻み、韓国と日本で各展示会を開く計画である。

S001112 -9 85

原爆福祉 平和会館が設置されるならば

1. 歴史の記念物として 原爆投下の惨状を展示する。
2. 韓国人被爆者の実状及び資料を保存する。

3. 被爆者の療養のために 診療施設を備える。

4. 現在まで 罪なき死んで行霊の慰霊塔を建てる。

5. 無依託被爆者の生活を手伝う自活の場を作る

6. 核武器は 作っては いけないと、ましてこれを

使って人類が滅亡に陥ることを積極的に
阻止する平和運動を行う。

* このような事業に国民の声援及び協力を
お願いする。

1990. 6

社団法人 韓国原爆被害者 協会
会長 エン ヨンス

SO01112

-10-

46

行事開催要綱

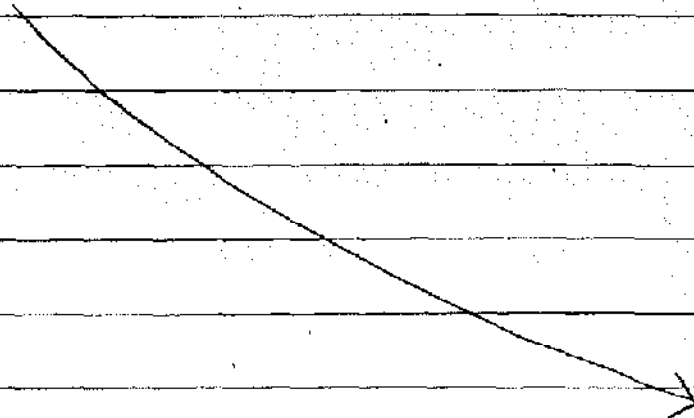
1. 行事目的

~~世界~~第二次大戦^{当時}~~の~~際、日本に強制~~連行~~^(目的に連れて行か)され

広島及び長崎において 原子爆弾の被害により
不^の常^の被害者となり、生きていても病^{また}床^{また}に負^{また}しく
生活^{また}している我々が原爆被害者達!

現在まで^{種々の}~~様々な~~制約のため、十分な治療さえ
受^受けな^なかった被爆者に 十分な治療を受けること
が^受けられ

ができるようにするため、原爆福祉平和会館を
建立しようとする。



SO01112-11

7

2. 行事概要

Ⅰ. 行事題目：原爆福祉平和会館の建立基金募金の
ための ~~展覧~~ 画展
画

Ⅱ. 日時：韓国… 1990年8月3日(金) - 8月15日(水)
日本… 1990年9月(30日間)

Ⅲ. 場所：韓国… 世宗文化会館 展示室 -
(1. 2. 3 全館)

日本… 東京、大阪、広島、長崎

Ⅳ. 主催：社団法人韓国原爆被害者協会

S001112-12

8

本、主管：原爆福祉平和会館 建文推進委員会
 へ、後援：韓国…文化部、保健社会部、大韓赤十

字社、全国経済人連合会、大韓弁護士
 協会、韓国青年会議所、世界人権

擁護協会、全国女性団体協議会、
 大韓医師_師協会、朝鮮日報、東亞日報、

京郷新聞、文化放送(MBC)(交渉中)
 日本…駐韓日本大使館、駐韓日本文

化院、日本赤十字社、日本原爆被害者
 協会、朝日新聞社、共同通信社

NHK放送局(交渉中)

ト、協賛：韓国…現代グループ、三星グループ、

大宇グループ、ロッテグループ、
 韓進グループ、錦湖グループ、

ラッキースターグループ、~~線~~京グループ、
 コオロングループ、韓国火薬グループ

S001112-13

9

斗山グループ、ヘテグループ、懸山
グループ（交渉中）

日本・駐韓日本経済人会、駐韓日本人会

~~インバウンド~~ 商事
三菱

(3)